□千葉県立中央博物館（編）：**リンネと博物学．自然誌科学の源流．［増補改定］**．A4 変型．298 pp. 2008．￥15,750．文一総合出版．
ISBN: 978-4-8299-0129-8.

千葉県中央博物館が所蔵する，リンネ関係のレンスコークコレクションを公開する特別展示が1994年に行われ，その図録が表題の下に刊行された．今回，リンネ生誕300年を記念する諸行事の一環として，新たな資料を加えて増補改訂されたものである．追加資料の第一は，2007年の記念行事に招待された天皇陛下が，リンネ協会で行った「リンネと日本の分類学」と題する基調講演で，全文が英・和両文で記録されている．リンネの学問体系がケンペルやツュンベリーにより日本へ導入され，それがわが国自然誌科学の発展の基礎をなしたことが，ご自分のハゼ類研究の足どりにからませて述べられている．第二の資料は，「自然の体系」初版の全訳で，これも原文と和文の対訳となっている．このほかに新たに追加されたものは，「リンネと藻類学」，「リンネゆかりの旧クリフォート邸を訪ねる」，「リンネの学位・口述論文と『学問の楽しみ』」があり，前版の写真なども，新しいものに差し替えられたものが多いとのことである．

（金井弘夫）